

**認定心理士資格単位修得確認表(現代人間学部心理学科)**  
**－2018(平成30)～2020(令和2)年度入学生用－**

学籍番号

氏名

区別	認定心理士 修得領域	科目名 ○印は心理学必修 △は心理カウンセリングコース必修 ▲印は社 会・ビジネス心理コース必修	学年 配当	認定 単位 数	修得 単位	本年度 履修予 定単位	備考 (資格取得のための必要事項)
① 基礎科目	a 心理学概論	○心理学概論	1	2			a領域：4単位以上  bc領域合わせて8単位以上  [重要]ただし、最低4単位分は「c心理学実験・実習」の単位
		行動科学概論 (※教育心理学概論でも可。注3を確認)	1	2			
	b 心理学研究法	△心理テスト論	1	2			
		○心理学研究法	2	2			
		△質問紙調査法	2	2			
		○心理学統計法Ⅰ	1	2			
		○心理学統計法Ⅱ	1	2			
		▲推測統計学Ⅰ	2	2			
	c 心理学実験・ 実習	▲推測統計学Ⅱ	2	2			
		心理学情報処理	3	2			
○心理学実験演習Ⅰ		1	2				
	▲心理学実験演習Ⅱ	2	2				
	△心理テスト演習	2	2				
①基礎科目小計(12単位以上)							基礎科目小計は計12単位以上 →余分単位はその他へ
② 選択科目	d 知覚心理学	学習・言語心理学	2	2			*条件1 d, f, g, hの4領域中、3領域から各領域4単位以上、計12単位以上必要。  *条件2 d, e, f, g, hの領域から、条件1の12単位を含む計16単位以上が必要 (余分単位は、なるべくd～hの広い範囲から選択するのが望ましい)。
		知覚・認知心理学	2～4	2			
	e 生理心理学	神経心理学	3・4	2			
		f 教育心理学 発達心理学	教育心理学概論 ※注3	1	2		
	発達心理学概論		2	2			
	現代青年の心理学		2	2			
	高齢者の心理学		3・4	2			
	g 臨床心理学 人格心理学	△臨床心理学概論	2	2			
		感情・人格心理学	2	2			
		心理カウンセリング概論	1	2			
		心理的アセスメント	2	2			
		無意識の心理学	2	2			
		社会・集団・家族心理学Ⅱ(家族)	2	2			
		△精神疾患とその治療Ⅰ	2	1*			
		精神疾患とその治療Ⅱ	2	1*			
		障害者・障害児心理学	2	2			
		スクールカウンセリング論(教育・学校心理学)	3・4	2			
h 社会心理学 産業心理学	認知行動療法概論	3・4	2				
	心理学的支援法	3・4	2				
	司法・犯罪心理学	3・4	2				
	▲社会・集団・家族心理学Ⅰ(社会・集団)	1	2				
	生活環境の心理学	2	2				
	服飾心理学	2	2				
	消費者行動の心理学	2	2				
	対人関係論	2	2				
	産業・組織心理学	3・4	2				
②選択科目小計(16単位以上)							
③ その他	i 卒業研究 心理学関連科目	卒業論文	4	4			原則カウントしない
		上級実験演習	3	2			
合計【①+②+③】36単位以上必要							

**\* 認定心理士取得に必要な単位数**

- ①基礎科目より12単位以上(a領域で4単位以上、bc領域より8単位以上、ただしc領域のみで4単位以上) +
- ②選択科目より16単位以上(d,f,g,hの3領域より各4単位以上、計12単位以上を含む) +
- ③卒業論文・心理学関連科目4単位(なるべく①②で36単位以上揃えることが望ましい)

**=36単位以上必要**

注) 1. 基礎科目bcについて、最低4単位分は「c心理学実験・実習」の単位となるので注意すること。

2. 認定単位数の\* (アスタリスク) は、本学単位数と異なることを示す。

3. a領域で「行動科学概論」を修得していない場合は「教育心理学概論」でも代用可能。

その場合はf領域で「教育心理学概論」をカウントできないため、f領域は「教育心理学概論」以外の3科目から選択すること。